

授業科目

障害福祉特論I

担当教員名 鈴木 昭	対象学年	1・2	対象学科	保健学・健康科学・社会福祉学・医療情報
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

授業の概要

障害者福祉の変遷、動向と課題について概括するとともに障害者福祉の現況と施策の方向について理解を深める。さらに多岐にわたる障害特性を学び障害者に対する合理的配慮について検討し、ミクロ、マクロの両面から障害者支援にかかる理論と実際を学ぶ。

授業の目的

障害、障害者、障害者福祉について学ぶことによって、制度・サービスの体系の理解にとどまらずcommunity based practice の視点から3障害の支援の実際を修得する。併せて当事者主体の今後の障害者福祉の方向について、自らのことばで論述できるようになることを目的とする。

学習目標

- 1 障害者福祉の変遷、動向と課題について概説できる
- 2 障害者福祉の法制度、障害者の現況について概説できる。
- 3 多岐にわたる障害特性に対する理解を深め、合理的配慮に即した支援の実際を提示できる。
- 4 地域福祉の視点から障害者支援の実際について説明できる。
- 5 障害者スポーツの意義とこれからの障害者福祉の方向について自らのことばで論述できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーションー保健医療福祉のゴール	講義・質疑・討論	鈴木 昭
2	障害者の権利に関する条約とアメリカ障害者法	講義・質疑・討論	鈴木 昭
3	福祉のまちづくりと障害者差別解消法	講義・質疑・討論	鈴木 昭
4	障害者福祉の理念とQOL	講義・質疑・討論	鈴木 昭
5	障害者の理解と支援のツールとしての国際生活機能分類 ICF 1	講義・質疑・討論	鈴木 昭
6	障害者の理解と支援のツールとしての国際生活機能分類 ICF 2	講義・質疑・討論	鈴木 昭
7	community based practice の実際 1ー身体障害者の地域リハビリテーションー	講義・質疑・討論	鈴木 昭
8	障害特性に対する理解と合理的配慮 1ー身体障害	講義・質疑・討論	鈴木 昭
9	community based practice の実際 2ー知的障害者のグループホーム	講義・質疑・討論	鈴木 昭
10	障害特性に対する理解と合理的配慮 2ー知的障害	講義・質疑・討論	鈴木 昭
11	community based practice の実際 3ー精神障害者の地域生活支援ー	講義・質疑・討論	鈴木 昭
12	障害特性に対する理解と合理的配慮 3ー精神障害	講義・質疑・討論	鈴木 昭
13	障害者施設福祉の実際	講義・質疑・討論	鈴木 昭
14	競技としての障害者スポーツ	講義・質疑・討論	鈴木 昭
15	まとめー当事者主体の福祉	講義・質疑・討論	鈴木 昭

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料						

評価方法

討論、課題レポートの提出等によって評価します。

履修上の留意点

各自の経験や知見を大切に、事前学習、レポート課題の提示・処理を踏まえて討論を進めます。主体的・積極的な参加を期待します。使用テキスト・文献はその都度紹介します。

オフィスアワー・連絡先

授業終了後
mail:akira-suzuki@nuhw.ac.jp